

# 危機意識のレベルアップ

## 県知事曰く、「最大限の危機感をもって…」

20日の国内でのコロナウィルス感染者が4万6千人を超え、3日連続で過去最多を更新しています。また、感染者数の累計が200万人を超えたとの発表もされました。

県内でも連日、感染者が400名を超え、学校や職場でのクラスターも増加・拡大の一途をたどっています。

「まん延防止等重点措置」の適用地域への追加、3月以降に開始される見込みとなった5～11歳までのワクチン接種、東濃5市共同の非常事態宣言発令等が一筋の光明にでもなれば有り難いですが、内容や実施時期から捉えると、まだまだ先行きは不透明であると言わざるを得ません。

常に丁寧な感染対策を講じている職の方からも感染者が出現している、身近なところからも感染者が出現している、という事態から、不安感や閉塞感で一杯になります。

そんな中でもやるべきことは明らかで、これまでと変わりはありません。ただ、危機意識はこれまで以上に全員のレベルアップが必要だと思います。気持ちの抑制、行動の丁寧さ・きめ細かさ、確かな情報の収集です。日々大きく変動する情報に敏感になり、時と場に応じて気持ちに張りを持ちながら、きめ細かくて丁寧な行動をしていくしかありません。

いつ、人と積極的に関わることができる時間、自由に行動できる時間が戻るのかわかりませんが、コロナ終息を願って行動していきましょう。